

新書を読んでみよう！

みなさんは新書を知っていますか？新書とは、文庫本よりも大きく、単行本よりも小さいサイズの本のことです。どんな内容を取り扱っているのかというと、簡単に言えば“さまざまな分野の入門書”。ひとつのテーマについてわかりやすく説明しているので、「この分野について知りたいけれど、専門的な本は読むのが難しそう…」という人におすすめです。



入門書とはいっても、そもそも大人向けで難しい本が多いんじゃない？

と思ったみなさん。実は新書には、中高生でも読みやすいテーマを取り上げたシリーズもあるので。主なシリーズとして、「岩波ジュニア新書」(岩波書店)と「ちくまプリマー新書」(筑摩書房)があります。北図書館にもたくさんご用意していますので、ぜひご覧ください🔍

タイトル	著者名	出版者	分類
中高生のための新書のすすめ	岩波ジュニア新書編集部／編	岩波書店	019
「嘘をつく」とはどういうことか	池田 喬／著	筑摩書房	158
おとぎ話はなぜ残酷でハッピーエンドなのか	ウェルズ恵子／著	岩波書店	388
古代文明と星空の謎	渡部 潤一／著	筑摩書房	440
カブトムシの謎をとく	小島 渉／著	筑摩書房	486
食べものから学ぶ世界史	平賀 緑／著	岩波書店	611

ティーンズコーナー、プチリニューアル♪



より手に取ってもらいやすく、見やすくなるように、新刊コーナーとおすすり本コーナーを少しだけリニューアルしました。これからもよりよいコーナーを目指していきますので、「こんな風になったらいいな」というご意見があれば、ぜひ図書館までお聞かせください。📖♪

新しくティーンズコーナーに入った本(一部)



タイトル	著者名	出版者	分類
ミュージアムと生きていく	大澤 夏美／著	文学通信	069.04
人種は愉快的なジグソーパズル	小手鞠 るい／著	河出書房新社	316
芸術から空の色まで、世界は「数」でできている	松岡 学／著	大和出版	410.4
人間と昆虫のこれからを考える	沼田 英治／著	岩波書店	486
中高生のための表現読本	石丸 恵彦／編	筑摩書房	817.7
視線の先のきみと	神戸 遙真／作	くもん出版	913

「おすすめ本」コーナー紹介本★

ティーンズコーナーでは、おすすめの本を紹介しています。

★関連本のミニブックフェアも開催中★

ぜひ借りに来てください♪図書館HPから予約もできます。



『世にもあいまいなことばの秘密』 川添 愛／著 筑摩書房



私たちが発する言葉のほとんどは、前後の文脈やそのときの状況によって複数の解釈を持つような曖昧なもの。この本には、そんな曖昧さゆえに様々なすれ違いが起こる日本語の事例が紹介されており、言葉の不思議に触れることができる一冊です。

『ぼくのまつり縫い [1]』 神戸 遥真／著 偕成社

過去のある出来事がきっかけで、手芸が好きだという気持ちを隠して学校生活を送っていた針宮優人。ひょんなことから参加することになった被服部の活動を通じて、隠した自分の気持ちと向き合っていきます。シリーズ全3巻。



『めくるめく現代アート イラストで楽しむ世界の作家とキーワード』

筧 菜奈子／文・絵 フィルムアート社



「現代アートはなんだか難しそう…」 「そもそも現代アートって何？」 そんな風に思っている人はいませんか？ 現代アートの分野で活躍する作家の作品やエピソード紹介、現代アートを知るうえで大切なキーワードの解説など盛りだくさんの一冊。

『日常は数学に満ちている』 三谷 純／著 山と溪谷社

生活の中にあるちょっとした疑問や不思議は、実は中学・高校の数学を使って理解することができるのを知っていましたか？

数学に苦手意識がある人も、そうでない人も、日常と数学の接点に楽しく触れられる一冊。

＼電子書籍はこちら／



電子書籍でも読めます！



『真夜中のディズニーで考えた働く幸せ』 鎌田 洋／著 河出書房新社



東京ディズニーランドで働きたいという強い思いを行動に移し、苦労の末に夢を叶えた作者の鎌田さんの物語。困難にぶつかりながらも自らの仕事と向き合っていく鎌田さんの姿を通して、働くこと、夢を叶えることについて考えてみませんか。



『はじめて出会う短歌 100 短歌研究ジュニア』 千葉 聡／編 短歌研究社

近年、学生や若者の間でもブームになっているといわれている短歌。そんな短歌に触れてみたいと思う人のために、奈良時代から令和の今にいたるまでに詠まれたさまざまな短歌が、わかりやすい解説とともに紹介された一冊です。

